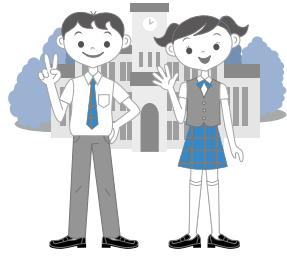


子どもの心と親の心

一 節目の大切さ

「節目を迎える」という意識が大人になると薄くなると感じませんか。子どもたちは、新学期や進級、進学、就職といったさまざまな節目を迎えます。その中でも、進級や進学、就職という大きな節目において、子どもたちは大きく「こころ」を揺らすようです。「仲の良い子と同じクラスになれるかな」「一人ぼっちになったらどうしよう」などと不安に思ったり、うまくいかなかった体験があると「今度こそ、うまくなしよう」と一生懸命考えたりします。

新たな場面を迎えるとき、誰でも期待と同時に不安を抱えてしまうものです。そんな不安定な気持ちを抱えて、ひょっとしたら家の中でイライラをぶつけている子どももいるかもしれません。しかし、その時間は、次のステップに踏み出すためのエネルギーに変えているのかも。大きすぎる不安であれば取り除いてあげる必要もありますが、自分の力で不安を乗り越えることで身につけるものも大きいと思います。



子どもたちはつまずくことがあったとしても、気持ちを切り替える節目というチャンスがあります。節目を迎え、新たな気持ちで新たなスタートを切ろうとする子どもたちの背中をそっと見守るのも、大人の役割なのではないでしょうか。

教育相談センター「鶴山塾」 学校のこと、友だちのこと、
山下87番地 ☎22-2523 家族のこと、気軽に相談してください

つやま新産業創出機構 産官学

Vol.6 地域が一体となって「日本のステンレス加工基地」へ

つやま新産業創出機構は、ステンレス加工業をリーディング産業と位置づけ「津山を日本のステンレス加工基地へ」というビジョンを掲げ、育成・支援をしています。

★日本一の技術力へ向けて

ビジョンを達成するためには、日本一の技術力が必要であるため、企業・津山工業高等専門学校が連携し、将来を担う若手技術者に地域の大切な技術である機械加工、溶接技術などの技術教育を実施しています。



この教育では、同業種のライバル企業が他社の技術者へ技術指導をしています。これは通常なら難しいことですが、地域の企業が一体となってお互いの技術力を高め「ビジョンを達成していこう！」という強く熱い気持ちの表れです。

★100年に一度の大不況に打ち勝つ!

平成20年に起きたリーマン・ショックにより津山地域の企業も大きな打撃を受けました。しかし、これまでの取り組みや高い技術力が功を奏し、他業種に先駆けて大不況前の生産状況に戻りつつあります。

多くの製造業が中国などの海外へ移転し、国内生産が減っている中、津山地域の企業が多く受注を確保できるのは、国内外の同業他社に比べ、技術力が勝る証であると考えられます。今後も時代の変化に対応し、確かな技術力を蓄積し「津山を日本のステンレス加工基地へ」というビジョンの達成に向け、さらなる飛躍を目指していきます。



地域の経営者と熟練技術者が一体となり、若手技術者を育てています!

つやま新産業

お問い合わせ先 つやま新産業創出機構 ☎24・0740

エコるびー

広がっています! 新エネルギー!

新エネルギーとは、自然の力を利用したり、今まで活用できずに捨てていたエネルギーを有効に使いつたりするエネルギーのことです。

新エネルギーの特徴は、

- ◎ 自然由来である (太陽光、太陽熱、風力、バイオマスなど)
- ◎ 石油や石炭などの化石燃料の替わりとなる
- ◎ 温室効果ガス (二酸化炭素など) の発生が少なく
- ◎ クリーンなエネルギーである

といったもので、枯渇が心配される化石燃料と異なり、自然の営みが継続する限り利用することが可能です。

市では、平成22年2月に「津山市地域新エネルギービジョン」を、平成23年2月には、このビジョンの重点テーマとして「津山市バイオガスシステム導入可能性調査」をまとめ、新エネルギーの活用について研究を進めています。

再生可能エネルギー		従来型エネルギーの新利用形態
自然エネルギー	リサイクルエネルギー	クリーンエネルギー自動車
水力発電 地熱発電		天然ガスコージェネレーション
太陽光発電	バイオマスエネルギー	燃料電池
太陽熱利用	バイオマス発電	
風力発電	バイオマス熱利用	
雪氷熱発電	バイオマス燃料製造	
	バイオマス燃料製造	
	温度差エネルギー	

出典 「新エネルギー教室テキスト みんなで新エネルギー」 (資源エネルギー庁)

新エネルギーは地産地消することもできるんじや

環境奉行「エコるびー」

お問い合わせ先 環境生活課 ☎32・2051

けんこう広場

子どもの成長記録として、乳幼児健診を受けましょう

健康つやま21

乳幼児期の子どもは、体も心も急激に成長し「できること」「やりたいこと」が一つひとつ増えてきます。いろいろな表情やしぐさを見せるようになり、体の使い方やおしゃべりもだんだんと上手になっていく姿は、とてもほほ笑ましいものですね。

乳幼児健診では、子どもの成長や発達を確認するとともに、子育てについての悩みなどの相談も受けています。子育てをより楽しいものにするために、ぜひ乳幼児健診を受けてください。

● 乳児健診 (3~4カ月) ・ 1歳6カ月児健診 ・ 3歳児健診

ところ 津山すこやか・こどもセンター

※対象者には個人通知しています

※1歳6カ月児健診・3歳児健診では、子育て相談をしています

※健診で何らかの異常が見つかった場合、精密検査を受けていただきます

● 1歳未満の乳児健診

母子保健ガイドに付いている乳児健診の受診券 (2枚) を利用し、医療機関で2回無料で受診できます。

※受診券には住民票と同じ住所を記入して使ってください

※1歳の誕生日の前日までに利用してください

※受診券が利用できるのは、県内の医療機関です。里帰り出産などのため県外の医療機関で受診する場合はお問い合わせください

お問い合わせ先 健康増進課 ☎32-2069、育児相談専用電話 ☎23-1972

